

拡張した心と認知の進化

呉羽 真 (Makoto Kureha)

京都大学・日本学術振興会

従来の認知科学、特に計算主義を採用する古典的認知科学は、生物の認知プロセスをその「頭の中」に探し求めてきた。しかし古典的認知観は、認知プロセスが身体および環境に依存すると主張する「状況的認知理論」から批判されてきた。特に近年では、認知プロセスは、単に環境に依存するだけでなく、皮膚と頭蓋という生物の境界を越えて文字通り環境の一部を含む、という A. Clark、D. Chalmers、M. Rowlands らの「拡張した心 (extended mind)」仮説が大きな反響を呼んでいる (Clark & Chalmers, 1998; Rowlands, 1999, 2010; Clark, 2008)。しかしこの仮説は、F. Adams & K. Aizawa、R. D. Rupert といった論者によって激しく反論されている (Adams & Aizawa, 2001, 2008; Rupert, 2004, 2009)。

「拡張した心」仮説を巡る議論において最も問題とされるのは、一つには、機能主義に基づく Clark & Chalmers の論証の妥当性であり、もう一つには、認知プロセスを、単に環境に依存しているだけでなく、環境内のリソースを含んでいると見なすことが、認知科学の研究方法にとってどのような利点をもたらすかである。そこで本発表は、Clark & Chalmers らの「拡張した心」仮説をその問題点に基づいて再構成するとともに、その方法論上の利点を示すことを目指す。

Clark & Chalmers は、内的な認知プロセスと外的リソースを含んだプロセスが同等の因果的役割を担っているような事例を挙げ、認知プロセスをその因果的役割によって分類する機能主義に基づいて、このような事例では外的リソースを含んだプロセスが認知と見なされる、と論じる。しかし、両者が同等の因果的役割を担っているという主張に対しては、多くの反論が提起されている。これに対して Adams & Aizawa や Rupert は、内的プロセスと外的プロセスが異種の因果的メカニズムを含んでいるということに基づいて、外的プロセスは認知でないと論じる。この際、両陣営はともに、内的な認知プロセスがもつ (機能的ないし因果的) 性質を認知の基準として、外的リソースを含んだプロセスが認知であるか否かは、それが内的プロセスと同様の性質をもつか否かによって決定される、ということを前提している。

しかし、このような議論の方向性は、人間の内的な認知プロセスがもつ性質はどのようにして生じたのか、という問題を放置することになる。むしろここで考慮すべきは、認知科学が人間の認知の性質として措定してきたものは外的リソースを利用することによって生じた、という可能性である。これが正しければ、内的プロセスがもつ性質を以て認知の基準とすることは恣意的であることになる。そこで発表者は、人間の認知に特有の性質が、進化論的・人類学的な時間スケールの中でどのように生じたのか、という観点から、「拡張した心」仮説を再構成することを試みる。

文献

- Adams, F. & Aizawa, K. (2001). 'The bounds of cognition', *Philosophical Psychology* 14, 43-64.
- (2008). *The Bounds of Cognition*, Malden, MA: Blackwell.
- Clark, A. (2008). *Supersizing the Mind: Embodiment, Action, and Cognitive Extension*, Oxford: Oxford University Press.
- Clark, A. & Chalmers, D. (1998). 'The extended mind', *Analysis* 58, 10-23.
- Rowlands, M. (1999). *The Body in Mind: Understanding Cognitive Process*, Cambridge: Cambridge University Press.
- (2010). *The New Sciences of the Mind: From Extended Mind to Embedded Phenomenology*, Cambridge, MA: MIT Press.
- Rupert, R. D. (2004). 'Challenges to the hypothesis of extended cognition', *Journal of Philosophy* 101, 389-428.
- (2009). *Cognitive Systems and the Extended Mind*, Oxford: Oxford University Press.